京城日日新聞 第七十號 日曜日 大正九年九月十二日 (大正九年七月一日第三種郵便物認可)

年中無休刊
京城日日新聞

殖民地概說

第六章 殖民地の產業

第三節 鑛業

（イ）總說

本島には未だ鑛物學上詳細なる調査を遂げざるものなれども、既に確實に知られたる鑛物は、金、銀、銅、鉛、鐵、石炭、石油、石墨、黃鉛、亞鉛、水銀、硫黃、硅石、石灰、石膏、大理石、花崗岩、石綿、雲母、滑石、粘土、瓦斯、鹽、硝石、明礬、石油、瓦斯、鹽、硝石、明礬、石油、瓦斯、鹽、硝石、明礬、石油

大正九年九月十二日　日曜日　京城日日新聞　第七十號　（第三種郵便物認可）

内外電報

全歐洲に勞働運動
愛蘭に武裝蜂起

過激的性質を帶びたる勞働者の示威運動は九月廿五日始まんと全歐洲に亘りて行はるべく計劃あり若し英國炭坑夫にして同日罷業を行ふに至らば右示威運動は勞農政府の承認を要求する爲に同盟罷業は更に之に加はるべし加之愛蘭に於ては武裝せる暴動同時に行はる可しと（歐洲來電）

倫敦罷業危機に頻す

倫敦市内の電氣罷業は益々危機に頻せんと（歐洲來電）

愛蘭騷擾鎭靜す

ルアストに於ける次々よりの報告は悉く鎭靜狀態を傳ひ可し加之愛蘭に於ては武裝せる暴動同時に行はる可しと（歐洲來電）

獨悔悟の色あり

ダヌンチオ氏はフユーメの獨立宣言を發したり（羅馬來電）

フユーメ獨立宣言

獨逸は過激派の誘惑に依り一緒講和に傾きつゝあり　巴里來電

米船舶法飽迄遂行

米國議會は新船舶法實施に對し獨逸との通商條約發效に關し大統領ウイルソン氏に提出したり（紐育來電）

波國講和に傾く

波蘭は過激派の誘惑に依り一緒講和に傾きつゝあり　巴里來電

過激派共和國樹立

露國科學よりの無線電信に依れば過激派共和國はポカラに樹立せられたりと（倫敦來電）

浦鹽國民議會宣言

國民議會は東部西伯利亞一共和國の樹立に關して國民を代ひウエルネジンスク政府との協定を承認し之を基礎とする事を決議し白露に對し宣言を發したり（倫敦來電）

軍需品密賣事件

福州事件の新要求

八府撤兵に決定す

東拓幹部視察

海外派員協議

外交官自由任用

五億の新紙幣

學生團大會

伊國機械職工内訌

救恤公債一百萬弗

望月氏勅奏任命

果然張曹兩氏背離
安徽督軍後任問題が導火

密かに軍備を整へ

興鐵愈々解散

一方安福系

東拓土耳古莫

鮮人連

振つた、

拂込の

社名を

智慧迄

泡沫會社（四）
ソウル、ホテル
高利貸株式會社
發起人利益報酬なし
と云ふ珍妙の定款

旅館營業變じて

朝鮮の時局に就て

調査豫行演習

湖南銀行許可

道知事に對する總督指示（六）

第廿二教員の住宅

第廿四親學機關の擴張

警務に關する件
第二十五衛生狀態の改善

第二十七衛生思想の普及

第二十六傳染病の豫防

仁川病院請願

航空術入學試驗

群山三案協議

大庭軍司令官

全南交通機關整備

布海苔受引活潑

李堈公殿下參陵

赤池警務局長東上

生田事務官出發期

道高等課長後任

人事

青木熊務部長出張

大問題である

風塵錄

京城市場出來値

十一月大阪入電前寄

十一月算定値段

東京期米特電

大阪期米特電

仁川期米特電

出來高

犬島商會

本社電話番號

赤心堂石井商店

鹽温器

大正九年九月十二日　日曜日　京城日日新聞　第七十號　（第三種郵便物認可）

馬尼拉の疑獄事件

米國議員團に祟る

出發延期で恐縮なりと

張作霖

來朝ぜん

張作霖氏は明年四月御擧行の我皇太子御結婚に際し京城へ一日滯在の豫定にて來朝の由なるが氏は…

住友銀行

破綻説の流布者捕はる

…

伊太利の地震が大阪に感じた

…

獻納品御嘉納

東宮殿下へ

…

郡守射殺不逞團逮捕の詳報と押收品

脱出せる頭目も軍資金提供の連累者も捕はる

…

宣川の爆彈犯人逮捕さる

…

問題の人

宋秉俊子瓢然として退京す

…

水清面の放火犯人逮捕

福岡工博出品の朝鮮生産品

…

爆擊未遂

徐相漢の公判開かる

…

問題の人

…

三中井呉服店が破産に頻したとの風説

眞しやかに市内に流布さる

絶體に夫れは嘘だと百三十銀行が保證す

…

清津沖に平安丸

猛火に包まる

貨客共に無事

…

仁川の防疫

愈々嚴重

…

善後策に

…

世上に流布せられた

…

府内虎疫

新患二十五名

…

嚴重探査

…

代書組合組織

依頼者も便利にならん

…

艶魔窟

用心棒が控ての美人局

…

成金の家庭に纏はる犯罪の謎の鍵

（五）

一記者の聞魔帖より

…

鑛山經營

…

流言蜚語

…

助右工門の醜行に盲從した夫人園枝の裏面

…

一十錢の醜態を演ずるに至つた

…

五千圓を拐帶

殖銀支店員女と駐落す

…

森本博士の講演

…

色情に關した

…

獨裁權を擅にした

…

第二回豫選の策戰整ひ戰氣漲る

沈默の内に小競合

萬龍安々と圏内に入る

…

十美人投票十二回開票

…

第十三回開票

九月十一日正午迄

十美人投票

…

護國寺の講演

…

美人投票箱設置場所

…

御注意

…

第二回豫選締切

…

最後決勝締切

…

第二回の豫選締切には寫眞の外に副賞品も出ます

…

豫告

…

十美人當選者賞品

…

寄贈賞品

…

當る九月十二日初日開演
男女合同劇
一行四十名
京城本町二丁目
蝶々會一行
壽館
電話七八九番

獨特の製法
つぼらや
ラカダン
京城本町二丁目

石鹼製造
京城元町
生田組工場
電話八二六番

廣告
膠刻師至急入用
…

歩廊に頓死

…

アセモ
タダレ
最新薬
ルーロカン

たんせきヨクかせねつヨクキク
天授

いかん食道

小栗照手姫

（七十）

旭亭樓山口演

怪奇銀の鞭を裂

庄「ヤ、ヤ、ヤ、